

平成 28 年度群馬県支部の総会について

：群馬県支部長 紫野 寛

平成 28 年 7 月 1 日、日本の名湯の一つであります伊香保温泉「千明仁泉亭」において、群馬県支部の総会を開催しました。当該旅館は、徳富蘆花が常宿として利用し、皇太子殿下も宿泊される老舗旅館であります。伊香保随一を誇る「黄金の湯」掛け流しのお風呂は、深さが胸まであり泳ぐことができるほど特徴のある温泉です。

さて当日の総会は、最高齢 88 歳の大先輩を筆頭に 22 名が出席し、上程した議案は全て承認され、また維持会員の確保のため本会として、小動物臨床等の研修会開催を検討することが付帯されました。そのため今後大学に講師等をお願いする事になるかと思いますので、その際には是非とも多大なるご協力をお願いします。また、当日は本部同窓会事務局長の濱村様をお招きし「麻布大学の現状について」ご講演を頂き大変興味深いお話でありました。

その後、第二部の懇親会では、大学時代の思い出話に花が咲き大変盛り上がりました。第三部はスナックのカラオケで老いも若きも美声を披露し、第四部は各々思いを寄せる温泉街に繰り出して行きました。総会は一年に一度先輩後輩と交流を持ちながら大学時代を思い出す良き一日でありました。

